

令和 8 事業計画

海外援助事業

令和 7 年度は海外からの招聘 3 グループ 9 名を招聘した。令和 8 年度は 5 グループ 15 名を招聘する予定である。

医薬品等の供与

タイ国北部およびミャンマーとの境界地域の結核療養施設、病院に対する結核治療のための医薬品代金の供与、抗結核剤代金の供与、抗酸菌検査セットの購入代金、鏡検のスライドグラス購入代金、呼気中 CO 濃度測定モニター購入代金の供与等を行う。特にタイ国に於いては国立チェンマイ大学医学部と協力し国境越境の人々の結核対策にも貢献する。

医療従事者の招聘

東南アジアを中心とする国々から医療従事者を招聘して、狭山博愛クリニックにてマイナンバーカード読み取り機や電子カルテなどの見学、研修、国際交流、茶道文化交流を含む文化交流を行う。

家庭医学本の作成及び配布

長年タイ国チェンマイ大学と協力して作成している家庭医学本を令和 8 年度も継続作成し配布する。

現地調査

令和 8 年度も現地視察を行う、旧狭山博愛で使われていた医療機器が日本と電圧が違い苦勞していると聞き、変圧器の購入を援助したが、その後、どのように使われているかを現地視察する。特にミャンマーとの境界領域の結核療養施設を現地視察する。

研修クリニック事業

1. 狭山博愛クリニックでも電子カルテへの移行期限が2030であることを考え電子カルテ導入を進める。
2. 旧博愛病院の滅失登記が1月29日に完了した。狭山博愛の建物も地上部分の取壊しが完了して後は杭抜に半年以上かかる見込みで、工事完了は令和8年の秋になる予定である。取壊し工事が終了した後の土地は買い手がつけば売却し、固定資産税の税負担を軽減する予定である。
3. 令和8年度も引き続き招聘した海外の医療従事者を狭山博愛クリニックや本部等の施設を使い研修、見学等を行う国際協力を行う、茶道文化交流や名所見学を行う文化交流、国際交流を行う予定である。